



随想

地域でスポーツを

昌農内 麻生 英毅



名前がこの地域では珍しい
せいか、出身はどこかとよく
聞かれる。生まれてすぐ、戦
災を逃れて母方の大間に住み
着き、そこで育ったから生粋
の松前人だと思っている。

岡田小学校6年生の時、運
動場が拡張された。新しい土
が敷かれ、小石が多くて裸足
には痛いので、放課後に運動
場の石拾いをしたものだ。丁
度メルボルンオリンピックの
年で、日本選手の活躍するラ
ジオの実況を聞きながら、運
動会を控え、みんなで楽しく

石を拾ったことを思い出す。
子どもたちが裸足で走らな
くなったのはいつの頃からだ
ろう。運動がスポーツと言わ
れるようになった頃から、運
動＝種目スポーツになったよ
うに感じる。そして、今運動
をしているのはスポ少とサッ
カーの子どもたちが中心で、
ほとんどの子どもたちは、運
動といえるほどは体を動かし
ていないようだ。

文部科学省が、子どもたち
が気軽にスポーツを楽しむ場
地域の誰もが体を動かせる場

が必要であると、「総合型地域
スポーツクラブ」の設置を呼
びかけ、松前町レクリエーショ
ン協会のご支援により、平成
16年に「岡田スポ・レククラ
ブ」の設立に関わった。総合
型とは、単一種目でなく、い
ろいろなスポーツや気軽に取
り組めるニュースポーツなど
を、世代を超えた交流のなか
で行おうというものである。

地域の大人と子どもたちが、
スポーツで交流することで、
地域で子どもを育てること
つながり、大人のメタボ解消

にもつながる。と、まあ理屈
では良いことづくめではある
が、現実には、スポーツ指導者
がいない。したがって、魅力
あるプログラムが組めないか
ら会員が集まらない、という
スパイラル状態である。

子どもの頃からスポーツに
親しみ、生涯スポーツをする
ことで最後の寝たきり防止に
もつながる。クラブの効果は
まだ目に見えないが、地域の
健康づくりのお役に立てたら
と、息の長い活動に育ててい
きたいと思っている。



1歳ですよろしく



いたずら娘のあーちゃん。お姉ちゃんと仲良く育ててね。

父 法明さん
母 里美さん
平成19年7月3日

京極綾菜ちゃん
(筒井)



元気いっぱい大きくなあれ♡

父 勇行さん
母 マリさん
平成19年7月3日

早川 颯くん
(鶴吉)



華萌の笑顔が好き、好き♡幸せ・夢いっぱい大きくなあれ

父 将人さん
母 麻実さん
平成19年7月28日

木村華萌ちゃん
(本村)

8月に1歳になられるお子さんの写真を募集しています。背景が明るい横長の写真をお持ちのうえ、7月1日(火)～8日(火)の執務時間中に役場3階総務課広報情報管理係へ(先着6名まで)。

特設 人権相談所開設

差別、家庭内の問題や体罰、いじめ、DVなどの人権問題でお困りの方は、一人で悩まずにお気軽にご相談ください。

相談は、無料で秘密は守られます。

とき 7月25日(金) 10時～15時
ところ 松前総合文化センター 2階 第2研修室
☎985-1313 (代表番号)

☆出張相談も行います。
とき 7月25日(金) 13時～16時
ところ 松前町北公民館 2階 談話室
☎984-7529

相談員 人権擁護委員

問い合わせ 松前町教育委員会社会教育課
人権教育係 ☎985-4137